



## 2020年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年4月9日

上場会社名 株式会社島忠 上場取引所 東  
 コード番号 8184 URL http://shimachu.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡野恭明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 折本和也 TEL 048(851)7711  
 四半期報告書提出予定日 2020年4月10日 配当支払開始予定日 2020年5月25日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年8月期第2四半期の業績 (2019年9月1日～2020年2月29日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第2四半期	74,702	4.0	3,869	△8.4	4,182	△1.8	2,728	△7.0
2019年8月期第2四半期	71,802	0.5	4,225	△13.5	4,258	△17.4	2,934	△16.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第2四半期	64.41	-
2019年8月期第2四半期	66.64	-

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第2四半期	239,644	187,080	78.1
2019年8月期	237,305	188,698	79.5

(参考) 自己資本 2020年8月期第2四半期 187,080百万円 2019年8月期 188,698百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	-	40.00	-	40.00	80.00
2020年8月期	-	50.00	-	-	-
2020年8月期 (予想)	-	-	-	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年8月期の業績予想 (2019年9月1日～2020年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

新型コロナウイルスによる事業活動への影響が見込まれ、現時点では業績予想の算定が困難であることから、2019年10月11日に公表した業績予想を一旦取り下げ、未定とさせていただき、業績予想の算定が可能になった時点で改めて公表いたします。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年8月期2Q	42,609,104株	2019年8月期	47,889,104株
② 期末自己株式数	2020年8月期2Q	964,406株	2019年8月期	5,381,588株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年8月期2Q	42,358,065株	2019年8月期2Q	44,031,649株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1.（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移しておりますが、米中通商問題、英国のEU離脱問題、新型コロナウイルスの感染拡大など先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、顧客のライフスタイルの多様化による消費行動の変化や、業種業態の垣根を超えた競争の激化により、一段とめまぐるしい変化が続いております。さらにEコマースや個人間のリユース売買など、リアル店舗以外での消費の拡大が加速しており、当社を取り巻く環境は依然として厳しいものとなりました。

このような状況のもと当社は、お客様にご来店していただくことが最重要であると考え、リアル店舗ならではの企画として、ワークショップの実施や実演販売などを行い、また各地域ごとに異なるお客様のニーズに対応できるよう、既存店の改装や百円均一ショップの展開等を行い来店客数の増加に取り組んでまいりました。

これらの結果、営業収益は747億2百万円（前年同四半期比4.0%増）、営業利益は38億6千9百万円（前年同四半期比8.4%減）、経常利益は41億8千2百万円（前年同四半期比1.8%減）、四半期純利益は27億2千8百万円（前年同四半期比7.0%減）となりました。

なお、当社は、住関連用品販売事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態

当第2四半期会計期間末の資産の部は、2,396億4千4百万円となり、前事業年度末に比べ23億3千8百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が21億7千2百万円増加したことによるものです。

負債の部は、525億6千3百万円となり、前事業年度末に比べ39億5千5百万円増加しました。これは主に、短期借入金が60億円増加し、流動負債「その他」に含まれる設備関係支払手形が22億4千5百万円減少したことによるものです。

純資産の部は、1,870億8千万円となり、前事業年度末に比べ16億1千7百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が153億2百万円、自己株式が136億7百万円減少したことによるものです。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末より23億6百万円増加し、172億5千4百万円となりました。当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

税引前四半期純利益40億3千1百万円、減価償却費24億1千9百万円、法人税等の支払額12億5千4百万円などにより、営業活動の結果得られた資金は55億9千6百万円（前年同期は41億3千9百万円の収入）となりました。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出36億2千5百万円、差入保証金の差入による支出10億3千6百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は47億2千4百万円（前年同期は25億1千6百万円の支出）となりました。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

短期借入れによる収入60億円、自己株式の取得による支出28億1千8百万円、配当金の支払額16億9千8百万円などにより、財務活動の結果得られた資金は14億3千3百万円（前年同期は99億7千6百万円の支出）となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績予想につきましては、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年8月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,509	14,681
受取手形及び売掛金	6,346	6,194
有価証券	7,539	7,682
商品及び製品	18,909	19,176
その他	4,732	4,961
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	50,034	52,694
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	67,656	69,658
土地	95,483	95,483
その他（純額）	6,214	3,029
有形固定資産合計	169,355	168,171
無形固定資産	464	486
投資その他の資産		
その他	17,547	18,387
貸倒引当金	△96	△96
投資その他の資産合計	17,451	18,291
固定資産合計	187,271	186,949
資産合計	237,305	239,644
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,687	21,476
短期借入金	-	6,000
未払法人税等	1,461	1,512
賞与引当金	800	792
事業構造改革引当金	382	295
その他	9,397	7,216
流動負債合計	33,729	37,294
固定負債		
退職給付引当金	3,415	3,590
資産除去債務	7,277	7,361
その他	4,185	4,316
固定負債合計	14,877	15,269
負債合計	48,607	52,563

（単位：百万円）

	前事業年度 (2019年8月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,533	16,533
資本剰余金	19,344	19,344
利益剰余金	170,089	154,786
自己株式	△16,643	△3,035
株主資本合計	189,324	187,629
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△625	△548
評価・換算差額等合計	△625	△548
純資産合計	188,698	187,080
負債純資産合計	237,305	239,644

（2）四半期損益計算書  
（第2四半期累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期累計期間 （自2018年9月1日 至2019年2月28日）	当第2四半期累計期間 （自2019年9月1日 至2020年2月29日）
売上高	68,743	71,286
売上原価	45,701	47,500
売上総利益	23,042	23,785
営業収入		
不動産賃貸収入	3,059	3,415
営業総利益	26,101	27,201
販売費及び一般管理費	21,876	23,331
営業利益	4,225	3,869
営業外収益		
受取利息	7	51
受取配当金	7	8
受取手数料	69	68
自動販売機手数料	79	80
その他	92	138
営業外収益合計	257	347
営業外費用		
支払利息	-	1
投資事業組合運用損	-	5
支払賃借料	191	16
その他	32	12
営業外費用合計	224	35
経常利益	4,258	4,182
特別利益		
固定資産売却益	60	-
その他	0	-
特別利益合計	60	-
特別損失		
固定資産除売却損	7	12
災害による損失	-	40
店舗閉鎖損失	-	98
特別損失合計	7	150
税引前四半期純利益	4,312	4,031
法人税等	1,377	1,302
四半期純利益	2,934	2,728

## （3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期累計期間 （自2018年9月1日 至2019年2月28日）	当第2四半期累計期間 （自2019年9月1日 至2020年2月29日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	4,312	4,031
減価償却費	2,116	2,419
貸倒引当金の増減額（△は減少）	2	△1
受取利息及び受取配当金	△15	△59
支払利息	-	1
有形固定資産売却損益（△は益）	△60	-
売上債権の増減額（△は増加）	507	152
たな卸資産の増減額（△は増加）	△855	△266
仕入債務の増減額（△は減少）	△256	△210
未払金の増減額（△は減少）	△741	772
前受金の増減額（△は減少）	185	△387
その他	388	344
小計	5,582	6,796
利息及び配当金の受取額	15	57
利息の支払額	-	△1
法人税等の支払額	△1,458	△1,254
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,139	5,596
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	-	△40
有形固定資産の取得による支出	△2,481	△3,625
有形固定資産の売却による収入	244	-
投資有価証券の取得による支出	△100	-
差入保証金の差入による支出	△118	△1,036
差入保証金の回収による収入	0	50
その他	△60	△72
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,516	△4,724
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	-	6,000
自己株式の取得による支出	△8,137	△2,818
配当金の支払額	△1,807	△1,698
その他	△31	△48
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,976	1,433
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△8,352	2,306
現金及び現金同等物の期首残高	24,160	14,947
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,808	17,254

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2019年10月11日開催の取締役会決議に基づき、2019年10月31日に自己株式5,280,000株の消却を行いました。この結果、利益剰余金及び自己株式が163億2千9百万円減少しました。また、2020年1月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式893,400株を取得し、当第2四半期累計期間において自己株式が28億1千6百万円増加しました。これらの結果、当第2四半期会計期間末において利益剰余金が1,547億8千6百万円、自己株式が30億3千5百万円となっております。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間（自 2018年9月1日 至 2019年2月28日）

当社は、住関連用品販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期累計期間（自 2019年9月1日 至 2020年2月29日）

当社は、住関連用品販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。